



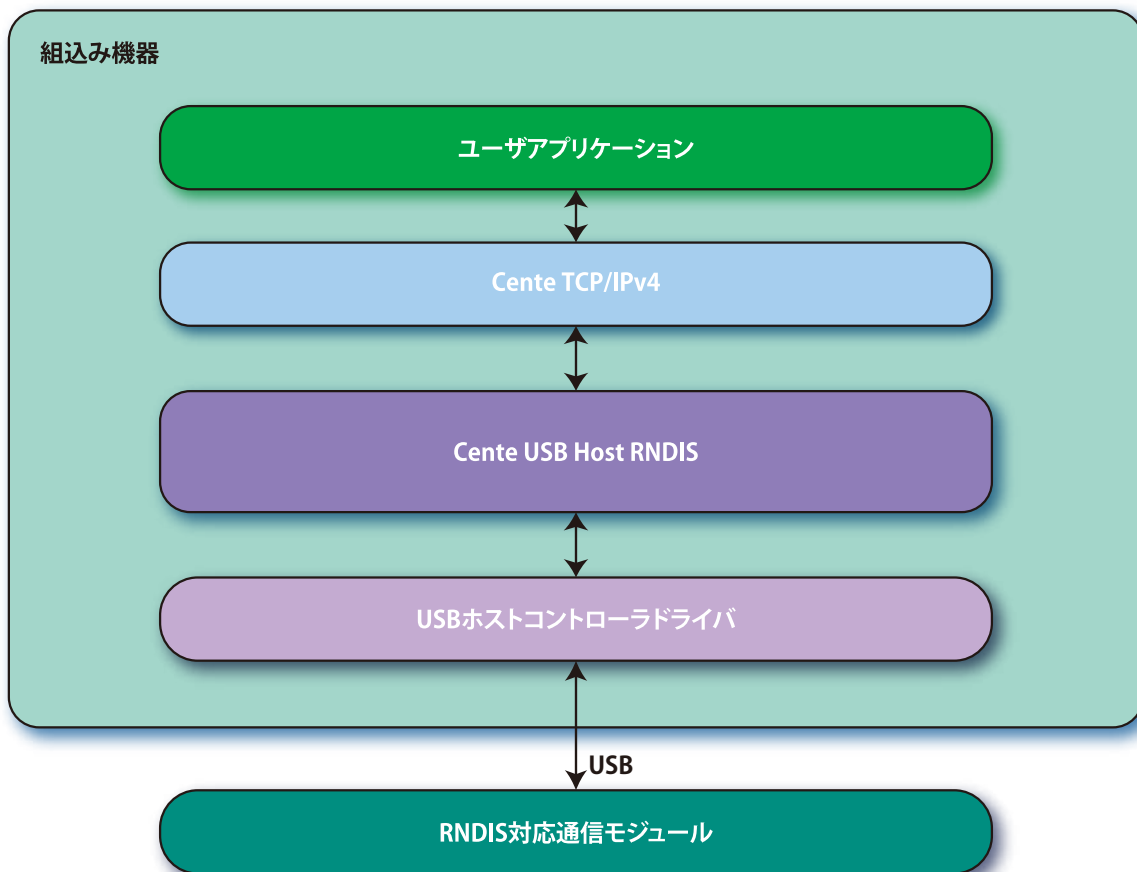
概説

Cente USB Host RNDIS は、Microsoft 社のリモート NDIS 仕様に準拠した USB クラスドライバです。

本クラスドライバを組込むことで、RNDIS に対応した通信モジュールを組み込み機器で使用することができます。イーサネット物理回線を敷設できない場所に設置するような組み込み機器で活用していただけるクラスドライバです。

RNDIS クラスドライバは USB ホストコントローラドライバ (デバイスドライバ) と分離されており、様々な USB コントローラ上で動作可能です。

概念図



仕様・特徴

- Cente TCP/IPv4と組み合わせて使用するためのサンプル環境を付属
- 多くの市販のRNDIS対応通信モジュールに対応
- RNDISクラスドライバはホストコントローラドライバと分離しているため、使用するUSBコントローラ用にコントローラドライバを作成することで多くのSoCに対応
- Cente Compact SSLc, Cente Compact SSLdと組み合わせることでセキュア通信を構築可能
- 別途Cente MQTTcと組み合わせることでIoT機器を容易に構築可能

■ API関数一覧

● RNDISクラスドライバのAPI

usbh_rndis_ini	クラスドライバの初期化
usbh_rndis_send	パケット送信
usbh_rndis_elap_ini	プロトコルスタック関連初期化
usbh_rndis_elap_attach	プロトコルスタックへのアタッチ
usbh_rndis_elap_detach	プロトコルスタックへのデタッチ
usbh_rndis_elap_start	Ethernetリンクアップ通知
usbh_rndis_elap_stop	Ethernetリンクダウン通知
usbh_rndis_elap_input	受信データ取得
usbh_rndis_elap_getr	受信用バッファの取得

■ 関連パッケージ

● Cente USB Host CDC-ECM Class

CDC-ECM (Ethernet Control Model) クラス対応モジュールをご使用になる場合は、こちらのパッケージをご使用ください。

● Cente USB Host COM Class (CDC-ACM)

通信モジュールに対して AT コマンド制御を行なう場合は、こちらのパッケージをご使用ください。

● Cente Compact SSLd / Cente Compact SSLc

セキュア通信を行う場合に必要です

■ 通信モジュール動作実績

● MM-M500/510 (セイコーソリューションズ)

● MM-M61D (セイコーソリューションズ)

● AMM570 (AM Telecom)

※対応実績にない通信モジュールにも対応可能ですので、詳しくは担当営業までお問い合わせください。

■ 注意事項

※本製品はクラスドライバのみで、使用するUSBコントローラ用のコントローラドライバ(デバイスドライバ)が別途必要です。

■ オプションサービス

コントローラドライバ(デバイスドライバ)の開発は非常に難易度が高い作業です。当社ではハードウェア/ソフトウェア両方の側面から開発をお手伝いするサービスも行っておりますので、お気軽にご相談ください。

【販売・開発・製造】

ITbookテクノロジー株式会社

〒190-0022東京都立川市錦町1-8-7立川錦町ビル8F
TEL:042-523-1177 FAX:042-523-7070

ビー・ユー・ジーDMG森精機株式会社

〒004-0015北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク1-1-14

●お問い合わせ先:詳しくはサイトをご覧ください

www.cente.jp

E-mail:sales@cente.jp
TEL:042-523-1177

【販売代理店】